

広報

No. 148



昭和60年10月15日  
発行・編集 国見町企画課

※※※※※  
おもな内容  
※※※※※

昭和59年度町の家計簿……………	2～4
カメラルポ～小学校スポーツ交歓会～…	5
献血ありがとうございました……………	6
ふるさとの文化財……………	7
おしらせ……………	8～9
公民館だより……………	10～11
わだい……………	12



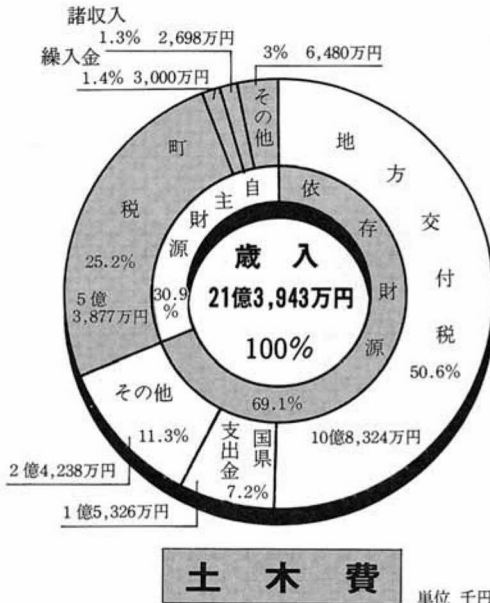
'85  
10月

“ダイヤモンドソウ”

山地の溪流の岩場やがけによく見られ、  
花の形が夫の字を思わせます。(小坂地区で)

# 家 計 簿

## 一般会計決算の概要

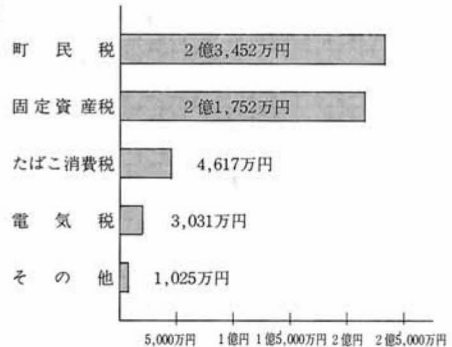


(町道整備)

・新設改良路線の調査	17,450
・新設改良舗装	129,399
・道路敷購入、補償費	31,998
(道路橋梁維持管理)	
・道路台帳整備	36,000
・道路橋梁維持補修	30,355
(河川の整備)	
・河川の改良事業	16,963
・河川の維持管理	2,021
(公営住宅対策)	
・住宅維持補修費	2,271
・住宅タタミ等の入替	1,582

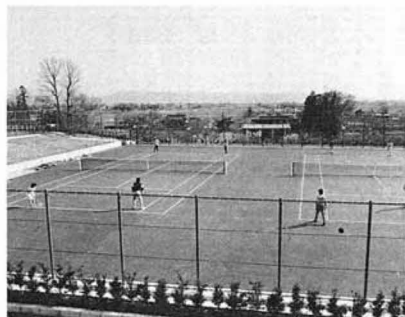
わたしたちが納めた税金はどのように使われ、どんな役割を果たしているのでしょうか。昭和五十九年度の一般会計および特別会計の決算が九月定例議会で認定されました。五十九年度は町制施行三十周年に当たり、記念式典、町民大運動会等の記念行事、文化施設基本計画策定等、希望にみちた生きがいのある町づくりに着手し、歳出決算総額は、二十億九千七百一十万円となりました。一方、歳入総額は、対前年比七・二%、一億四千三百三十九万円増の二十一億三千九百四十三万円となりました。今月は、おもに一般会計の使いみちについてお知らせいたします。

### ●町 税



### 町民1人あたり使ったお金 173,028円

投資的経費	47,123円
人件費	48,879円
補助費等	44,980円
物件費	15,510円
公債費	16,536円



▲全天候型のテニスコート

## 教育費

### (学校教育)

- ・ 県北中学校改築準備..... 9,731
- ・ 県北中学校プールサイド補修工事..... 3,981
- ・ 藤田小学校屋体外部塗装..... 1,830
- ・ 小中学校教材教具の購入..... 8,040
- ・ 児童生徒就学援助..... 5,195
- ・ 学校給食の充実..... 37,393

### (社会教育)

- ・ 各種教室・講座の開設..... 1,455
- ・ 公民館内施設の整備・冷房設備  
高圧受変電設備..... 4,183
- ・ 公民館施設管理運営費..... 10,764

### (社会体育)

- ・ テニスコートの建設..... 67,449
- ・ 町民運動場の整備..... 11,550

### (文化財)

- ・ 文化財保護調査管理費..... 1,699
- ・ 文化財資料保存倉庫..... 1,220



▲大好評だった町民大運動会(59年10月10日)

# 町の

## 昭和59年度



## 総務費

- ・ 交通安全対策費..... 8,796
- ・ 各種選挙費..... 12,739
- ・ 広報「く に み」の発行..... 1,616

## 民生費

- ・ 重度心身障害者医療費扶助..... 7,180
- ・ 長寿を祝う事業(敬老会、敬老祝金)..... 2,817
- ・ 老人クラブ活動の助成..... 1,002
- ・ 保育事業..... 59,963
- ・ 児童手当交付金..... 22,989

## 衛生費

・一般健康診査	4,311
・成人病検診	5,110
・老人保健事業	28,561
・各種予防接種事業	2,866
・結核予防対策	1,694

## 消防費

・防災行政無線の運用	2,044
・消防ポンプ自動車	8,800
・伊達地方消防組合負担金	64,074

## 商工費

・商工会館建設助成	5,000
・商工会運営助成	4,000
・中小企業経営合理化対策貸付金	4,000

## 農林水産業費

・農業団体育成費	2,460
・地域開発整備関連浄化センター 周辺営農対策	70,000
・水田利用再編対策事業	2,283
・農山漁村振興特別対策事業	2,250
・農業経営資金利子補給	3,278
・青果物価格補償事業	2,405
・町営牧野草地改良事業	2,926
・伊達西部土地改良事業	51,641
・伊達地域営農団地農道整備事業	6,720
・南半田・赤坂線林道事業	20,900

## 労働費

・労働者金融対策預託金	2,000
・未組織労働者金融対策預託金	650

## 水道事業決算額

収益的 収支	収入	営業収益	1億 3,748万円	
		営業外収益	587万円	
	計	1億 4,335万円		
資本的 収支	支出	営業費用	8,419万円	
		営業外費用	2,623万円	
	計	1億 1,042万円		
資本的 収支	収入	計	0円	
		支出	建設改良費	1,104万円
			他会計借入金償還金	200万円
	計	1,304万円		

※資本的収支額が資本的支出額に不足する額 1,304万円は過年度分損益勘定留保資金 543万円及び当年度分損益勘定留保資金 761万円で補てんした。

## 特別会計決算額

会計名	歳入	歳出	差額
国民健康保険	6億 90万円	5億 4,345万円	5,745万円
老人保険	4億 1,863万円	3億 9,038万円	2,825万円
貝田簡易水道	3,501万円	3,443万円	58万円
育英	629万円	624万円	5万円
入山財産区	614万円	595万円	19万円
藤田財産区	285万円	238万円	47万円
大木戸財産区	67万円	7万円	60万円
渴水対策施設	4億 5,864万円	4億 3,870万円	1,994万円



▲さあ、頑張るぞ!! (男子 400メートルリレー)

# カメラ ルポ



## 小学校スポーツ(陸上)交歓会

昭和六十年度町小学校スポーツ(陸上)交歓会が、九月二十八日午前九時から藤田小学校グラウンドで行われました。

この交歓会は今年で五回目、藤田・小坂森江野・大木戸各小学校の六年生全員百七十名が参加し、百メートル走、四百メートルリレー、八百メートル走、千メートル走の各種目に熱戦を展開し、大会新記録や好記録が続出しました。

この大会は、まもなく中学生になる各校の六年生を一同に会し、交流を深めあい、お互いの体力の向上に努めようと始められたもので、八月に行われた水泳交歓会とともに、毎年行われています。



▲女子 800メートル走の熱戦



▲いっせいにスタート (男子 1,000メートル走)



▲「ガンバレー!!」応援にも熱が入ります



▲「ゴール・イン」(女子100メートル走)

# 美の祭典 「ミス国見コンテスト」



王冠およびトロフィー  
ヨーロッパご招待または軽  
乗用車一台  
準ミス国見(三名)  
王冠およびトロフィー  
沖繩ご招待またはスクータ  
ー一台  
準ミス国見(六名)  
トロフィー  
ドイツニerlandご招待ま  
たはカラーテレビ一台  
応募者賞(二十名)  
一万円の賞品券

### (一)選出方法

#### 第一次審査

国見スタンプ会主催による、  
国見町合併三十周年、国見スタ  
ンプ会創立二十周年を記念した  
「ミス国見コンテスト」が盛大  
に開催されます。  
出場者規程などは次のとおり  
です。どしどしご応募ください。

#### (一)出場者規程

- 一、年齢十八歳から二十五歳  
までの未婚の女性
- 二、三ヶ月前から国見町に居  
住し、または町内事業所に  
勤務する者
- 三、審査会および町内パレ  
ード、その他に出場出来る者

#### (二)主賞および副賞

ミス国見(一名)

#### (二)第二次審査

有識者八名前後および当せ  
ん入場者二百名(副審査)  
により十一月二十四日町民  
体育館で各種審査により第  
一次審査合格者十名から(二)  
の通り選出する  
※なお、詳しくは町商工会内ス  
タンプ会(☎八五一二二八〇)  
へおたずねください。

## 献血ありがとうございました

九月九日協力者 敬称略  
(一般協力)

石渡 孝	吉田 重夫	佐藤 邦雄	菊地 幸喜	吉田 忠一	大泉 光一	伊藤 正子	桐沢 みよ子	村上 美紀子	安積 トシエ	本多 コト	菊地 光子	鈴木 恵子	武田 涼子	菅野 祝子	大津 森治	武田 信秀	舟山 静人	岡田 盛正	松浦 新一	佐藤 裕二	村上 健一	高橋 勝美	佐藤 正美		
朽木 順子	八島 一成	鈴木 敏弘	斎藤 規雄	斎藤 規雄	邊 良子	鈴木 のり子	村上 紀美子	稲尾 和子	高橋 ノリ子	高橋 ノリ子	斎藤 恵美子	吉田 昌子	斎藤 かゆり	内 正和	古島 和子	後藤 徳良	岩城 久人	高橋 豊	山下 健一	佐藤 幸夫	鈴木 幸夫	眞壁 洋次	清 次	眞壁 洋次	
横山 充星	古内 晋恵	菅野 かず子	菅野 雅子	菅野 雅子	大宮 千賀子	小磯 春美	畑 祐鈴	二瓶 洋允	菅野 成男	菅野 成男	菅野 成男	菅野 成男	菅野 成男	菅野 成男	菅野 成男	菅野 成男	菅野 成男	菅野 成男	菅野 成男	菅野 成男	菅野 成男	菅野 成男	菅野 成男	菅野 成男	菅野 成男
遠藤 八重子	蓮田 恭子	菊地 弘美	安田 博三	大波 和浩	佐藤 英成	阿部 正一	菅野 信朗	菅野 信朗	菅野 信朗	菅野 信朗	菅野 信朗	菅野 信朗	菅野 信朗	菅野 信朗	菅野 信朗	菅野 信朗	菅野 信朗	菅野 信朗	菅野 信朗	菅野 信朗	菅野 信朗	菅野 信朗	菅野 信朗	菅野 信朗	菅野 信朗
高野 利男	池田 祥子	国井 信枝	松浦 信枝	半沢 アサ子	鈴木 広茂	高橋 喜久	高橋 喜久	高橋 喜久	高橋 喜久	高橋 喜久	高橋 喜久	高橋 喜久	高橋 喜久	高橋 喜久	高橋 喜久	高橋 喜久	高橋 喜久	高橋 喜久	高橋 喜久	高橋 喜久	高橋 喜久	高橋 喜久	高橋 喜久	高橋 喜久	高橋 喜久

(藤田郵便局)

菅野 英子

(福松製作所)

丸山 新吉

(福松製作所)

矢野 秀雄

(国見農協)

吉田 千鶴子

(藤田小学校)

菅野 成男

(藤田幼稚園)

菅野 成男

(国見町役場)

須田 光一

(生協国見店)

鈴木 広茂

(商工会員)

菅野 昭雄

(生協国見店)

高橋 喜久

(国見ガス)

高橋 喜久

(生協国見店)

高橋 喜久

(国見ガス)

高橋 喜久

# ふるさとの文化財

⑬

## 町指定無形民俗文化財 だいだいかぐら 春日神社の太々神楽

菊池利雄

成も行われて、この年春の例祭には神楽を復活奉納、五十九年には社前に神楽殿の建立をみて

発足当時の明治期には、二十八座の演納をみたところ、現在では岩戸舞、宇賀、二人刀など十四座の復活にとどまり、今後の補充に大きな期待がもたれている。(春日神社)

神楽をはじめ神前で神霊を慰めるために、演じ奏される舞踊音楽であったが、のちに舞楽・巫子舞・猿楽能など、宮中や民間に伝承されている各種の芸能や、修験道(山伏)などの影響をうけて、習合発達をみたものであり、地方に伝わる神楽は、新古さまざまな系統があり、発

生や成り立期を詳かにしないが、多くは中世の猿楽能から派生分化したものと考えられている。内容太々神楽を若干の演目についてみれば、岩戸開き一は神話

話を題材に面をつけた舞人が、能から謡の部を取り去った形で、黙劇風に演じ、これを力強い躍子によって全体を盛り上げてお

する、二人の舞人が刀を持ち回転するなど、曲芸的な要素の強い「二人刀」、山伏神楽の系譜をひくものとされ、観客に餅を撒いて授福を演じる「宇賀の舞」などがある。

久しく絶えていた、後継者の養



現在伊達郡に保存されている神楽としては、箱崎の獅子舞(伊達町)、向川原観音の獅子舞(新田愛宕神社獅子舞(梁川町)など、獅子舞系統のものが多い。内容のは太々神楽として郡内唯一のもので、貴重な存在である。昭和六十年三月町では春日神社の太々神楽が、各地で多くの伝統芸能が消えつつある中において、一旦は断絶したものを復活させ、演能技術の向上をめざしており、古文書・楽器(鳴太鼓・面・衣装等の保存状況も良好なことから、無形民俗文化財に指定した。

参考文献 国見町史一巻・民俗学辞典・風俗辞典

# 身近にある野草・薬草

⑬

## ホオズキ

全国各地の山地に自生する多年草。現在では、庭や畑に栽培されています。

初夏に白色の小花をつけますが、花は先端が浅く五裂し、がくは筒状で五裂片に分かれ、下向きに咲きます。

花後、がくが発達して果実を包むようになり、球形の液果もがくも赤く変化します。

▼薬用 ▲ 七〜八月ごろの開化中に、地下の根茎を含めた地上の茎葉を掘りとり、水洗いして日干しにします。

せき止め、解熱・利尿に、一日量として乾燥した全草(酸漿)三〜十グラムを水三百ccから半量に煎じ、三回に服用します。洗濯に 赤く熟した果実の汁をしぼり、これですすぎ落としま



す。ホオズキの赤みは無患子の皮(ムクロジの皮、つまり生薬延命皮)か赤豆の粉ですすぐときれいに落ちます。

▼食用 ▲ 春、若葉は、つめで軽くつみとれるかたさのものをつみとり

料理 若葉は塩一つまみを入れたたぷりの熱湯でゆで、水にさらし、水けをしぼってから、おひたし、ごまあえ、からしあえに。

果実はがくをとり除き、そのまま生で食べるか、果実酒にします。果実酒は、きれいに水洗いし、水けをふきとった果実を、三倍量のホワイトリカーに漬け、冷暗所で二〜三カ月間熟成させます。

(山野草カラー百科から)



貸し借り安心

メリットたくさん  
活用しようこの制度

農用地流動化推進強化月間  
十月一日～十一月三十日

農地を貸したら返してもらえない、また返してもらったときに離作料を請求される、こんな心配があるため、貸してもよい農地があっても貸せないでいる人はいませんか。

!!でも、もう大丈夫!!

新しい制度(農用地利用増進事業)を活用すればそんな心配をしないで、安心して農地の貸し借りができるのです。

この制度で農地を貸した場合  
・農地法の手続きがいりません。  
・貸しても約束の期限がくれば離作料を支払うことなく確実に返してもらえます。

・三年以上貸した場合には農地流動化奨励金が交付されます。  
・小作地の所有制限がなく、市町村外でもOK。

・農用地利用増進計画にのって農地を売ったら譲渡所得から

五百万円控除。  
※詳しくは、農業委員、農地流動化推進員、農業委員会にご相談ください。

農地流動化奨励金	
貸付期間	3年以上～6年未満
	10,000円
	6年以上～10年未満
	20,000円
	10年以上
	30,000円

作れない人は貸して農地の有効利用!!  
作れる人は借りて規模拡大!!



◎戦没者等の遺族に対する

特別弔慰金の支給

—終戦四十周年にあたって—

今年、終戦から四十年目にあたりますが、先の大戦でなくなった戦没者等の遺族に対し、国として改めて弔慰の意を表すため、特別弔慰金として国債(額面三十万円、十年償還、無利子)を支給することとしました。特別弔慰金の支給対象は、満洲事变以後に死亡した戦没者

等の遺族で、昭和六十年四月一日において、同一の戦没者等につき公務扶助料、遺族年金等の受給者がいない方です。今回の特別弔慰金を請求しようとする方は役場住民課において手続きをしてください。なお、詳しくは役場住民課におたずねください。今回の特別弔慰金の請求期限は昭和六十三年六月十三日までとなっております。この期限をすぎますと時効により失権しますので請求もれのないよう注意してください。

第15回国見町文化祭 11/2～11/17

(総合展示会) 11月2日(土)～4日(月)  
時間 午前9時～午後5時(4日は3時まで)  
会場 町民体育館  
参加 町文連各種団体、老人クラブ、教育研究会他

※入場無料  
※個人で作品を展示したい方は、10月27日まで公民館に申し込みして下さい。(1人2点以内)

《芸能発表会》  
第1部 11月4日(日) 午前10時～午後2時30分  
第2部 11月17日(日) 午前9時30分～午後2時  
会場 町公民館講堂  
参加 町文連各種団体

※入場無料

全国防犯運動

10月11日～10月20日



光っています  
好奇心の目

考えて ぼくらが育つ環境を

違反建築をなくしましょう  
十月十一日～十月十七日は  
違反建築防止週間  
この期間に建設省、福島県では、町や関係団体の協力を得て、違反建築防止週間を実施します。この目的は、建築基準法的目的、内容について理解を深めていただくとともに良好な市街地の環境の形成及び建築物の安全性の確保に努めようとするものです。この期間中、一斉公開パトロールを行います。



# 善意の窓

町社会福祉協議会に

県北中学校に

◆佐久間巖さん(宮町北)から  
一万七千五百十五円一拾得物の寄付

藤田幼稚園に

◆吉田マキさん(山崎館)から  
ぞうきん百三十枚

・電話番号(従来と同じです)  
三一―二〇〇〇  
・所在地(左図のとおり)

◆松浦二朗さん(築館)から  
二万円一故ツネさんのご遺志

◆佐藤利雄さん(石母田表)から  
二万円一故ミイさんのご遺志

小坂季節保育所に

◆国見カラオケ愛好会から  
二十一万三千三百七十六円  
(カラオケ大会の善意により)

◆八島俊彦さん(滝山)から  
二万円一故和枝さんのご遺志

◆八島俊彦さん(滝山)から  
二万円一故和枝さんのご遺志

◆佐藤利雄さん(石母田表)から  
五万円一故ミイさんのご遺志

藤田小学校に

◆八島俊彦さん(滝山)から  
三万円一故利枝さんのご遺志

## NTT福島電報電話局 花園営業窓口の移転について

かねてより、花園営業窓口について、花園分局内に増設工事を進めてきましたが、このほど工事も完了し、十月二十八日から新窓口で営業開始いたします。

◆奥山隆夫さん(駅前)から  
三万円一故嘉助さんのご遺志

◆奥山隆夫さん(駅前)から  
二万円一故嘉助さんのご遺志

新：福島市花園町一―三六  
(旧：福島市五老内町四―八)

## 戸籍の窓口

(9月受付分)

出生おめでとうございます

子	名	保護者	部	落
瞳	(ひと)	佐藤隆喜	守一	第一町
哉	(まこと)	佐藤赤坂	隆一	中田
美	(さとし)	佐藤舟山	武勇	谷九
友	(とも)	佐藤大波	正美	西谷
司	(しゅう)	佐藤齋藤	正誠	東九
沙	(さ)	佐藤齋藤	由吉	根西
里	(さと)	佐藤齋藤	利夫	町四
樹	(き)	佐藤齋藤	武正	九
希	(のぞ)	佐藤齋藤	健一	第
美	(み)	佐藤齋藤	村	第

結婚おめでとうございます

氏名	部	落
仁子	福島	市町
一子	福島	城町
信林	福島	高島
哲	福島	高島

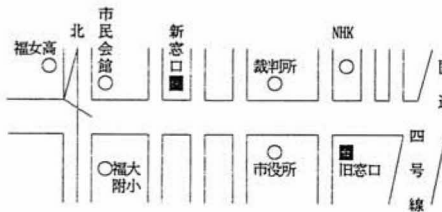
おくやみ申し上げます

氏名	年齢	部	落
トメ子	82	宮城	南下
武雄	62	徳島	北館
ツネ枝	85	徳島	山北
タク二	29	徳島	北八
クニ一	90	徳島	表一
ひさよ	68	徳島	前原
い光	65	徳島	石第
唯助	85	徳島	母十
光助	19	徳島	石第
次吉	73	徳島	母十
次次	94	徳島	母十

## 人口と世帯

10月1日現在(前月比)9月中のうごき

男	5,833人(+5)	転入	22人
女	6,179人(+8)	転出	11人
計	12,012人(+13)	出生	14人
世帯数	2,881戸(+3)	死亡	12人



10月	神無月(かんづき)	11月	霜月(しもつき)
17日(木)	貯蓄の日	1日(金)	灯台記念日
18日(金)	統計の日	3日(日)	文化の日
23日(木)	霜降・電信電話記念日	7日(木)	立冬
24日(木)	国連の日	11日(月)	世界平和記念日
27日(日)	読書週間	15日(金)	七五三

## 心配ごと相談日

場所：役場二階相談室(東側入口からお入り下さい)  
時間：9時~12時  
こまったことや、相談ごとがありましたら、お気軽にご相談下さい。秘密は絶対に守ります。  
[相談員]  
10月25日(金) 菊地 平助・長谷川ケン  
11月5日(火) 吉田 正雄・阿部 キク  
11月15日(金) 阿部 俊恆・玉手マルヨ



国見町公民館  
☎85-2676  
(有) 4156

# 高齢者・婦人運動会

町恒例の高齢者、婦人運動会は、十月五日午前八時半から町公民館で開かれ、約二百五十人が参加し、スポーツの秋を楽しみました。

大会委員長の佐藤教育次長のあいさつ、来賓の菊地町長、仲野周一文教厚生常任委員長の祝辞があり全員がラジオ体操で体をほぐしたあと競技を行いました。



▲うまく、くぐって!! (ゲートボール競争)



▲まだまだ元気です (綱引き)

た。カード合わせや障害物競走など高齢者や婦人の個人競走、また婦人と高齢者が交互にステップクサバきを競ったゲートボールなどユニークな競走が爆笑を誘い、最後に輪になって「国見音頭」や「ばけいな音頭」を踊って締めくくりました。

## 婦人硬式テニス教室に参加して

町東 安田 節子

白いテニスウェアに身を包んで、軽やかなテニスシューズ姿で、ひよいとラケットを小脇に抱え「私テニスをしていますの」などというのは、テレビの中の話ほどに思っていた私も、町内にテニスコートが出来てからは、心もウキウキ、さっそくテニスクラブに入会しました。

十年前に買ったラケットを持ちだして、コートに立った私は、ショックショックの連続でした。なぜって、玉が全々当たらないんです。ラケットが悪いのじゃないかと取り替えて見ても同じでした。テニスコートにネットをはさんで一人ずつラリーをする風景があります。つまりボールの打ち合いです。ただボールを何回も続けて打つだけなのにむずかしいこと。でも軟式の古川先生には、グリップの握り方、体の動かし方まで、教えていただきました。また八月末から行われた硬式のテニス教室にも入り、テニス協会指導員の阿部先生の指導で、硬式の良さも知りました。軟式、硬式ボールの

堅さ、ラケットの握り、ちがった所もいっぱいあるのに、どちらも捨てがたい魅力があります。

以前は、天気になると洗濯をしてフトン干してと、外に出るスポーツは子供だけのものと思っていた私も、外に出てのやわらかい風に包まれたらもうたまりません。週一〜二回の練習が待ち遠しくなっていました。

硬式のクラブも新しく出来ました。私たちと外のすばらしさを知って見ませんか。



▲大好評だった婦人テニス教室

## 町民学校・講座のおしらせ

◇俳句教室(初心者入門火曜コース)  
○期日 十一月五日、十二日、十九日、二十六日、十二月三日、十日

○時間 午後一時から

○場所 国見町公民館

○講師 毎日新聞福島版俳句選者 鈴木正治先生

○入講料 五百円

◇ふるさと歴史コース(宋隆コース)  
○期日 十一月七日、十四日、二十一日、二十八日、十二月五日、十二日

○時間 午前九時から

○内容 阿津賀志山合戦と二重堀、東北の歴史の道、国見の文化財(ビデオ、伊達郡の史跡めぐり等)

○講師 福島県史跡めぐり等 菊池利雄先生

○入講料 五百円

※史跡めぐり経費若干あります。  
◇版画教室(親子版教室)  
○とき 十一月二十三日(土)

午前九時から

○場所 国見町公民館

○対象 小学校四年生以上の児童、生徒とその父母

○内容 手づくり年賀状

○講師 国見町 石原晃雲先生

○経費 材料代若干かかります。

## 語り手50数名による国見町の民話を結集!

半田沼の赤べこ他集録

# 「国見の民話」

## 10月下旬完成予定

- 監修 村上直治
- 編集 国見町教育委員会
- 協力 木曜会
- さし絵 石原晃雲
- A5判 本文 250頁
- カバー付 定価 1,300円
- 発行者 国見町教育委員会
- 申込みは 各部落長さんまで  
10月25日まで



本文 さし絵



小坂子育地殿様



おふかさんの話



巧主にされた人

## スポーツだより

- ◇都道県対抗第28回東日本縦断（青森～東京）駅伝競走大会  
とき 11月2日（土）午前10時～11時当町通過予定
- ◇第1回綱引大会  
とき 11月6日（水）午後7時  
ところ 国見町民体育館  
出場者 町民および町勤務者で18歳以上の男女
- ◇第9回国見町内一周駅伝競走大会  
とき 11月10日（日）午前10時公民館スタート  
午前11時半公民館ゴール予定  
ところ 公民館前広場（町内一周を競走する）
- ◇第20回国見町桑折町青少年健全育成剣道大会  
とき 11月24日（日）  
ところ 国見町民体育館  
出場者 両町小中学生

※多くの団体、チームのご参加を期待しております。



### 佐久間直次さんに

#### 法務大臣感謝状

保護司として、二十八年間の長きにわたり活躍されてきた佐久間直次さん（塚野目字北塚二八七十七歳）が、このほど、任期満了となり勇退されました。佐久間さんの功績をたたえる

法務大臣の感謝状の伝達式は、十月二日町長室で行われ、菊地町長から佐久間さんに手渡され



▲菊地町長から感謝状を伝達される佐久間さん

ました。

佐久間さんは、昭和三十八年に保護司となり、仮出所者、執行猶予者を保護観察し、更正に努められました。

「今まで十五人ほど保護観察してきましたが、いずれも家庭が原因でした。非行にはならないよう、家族全員で注意することが大切です。半数が更正しましたが、解除になった人が本当に更正したかどうか気がかりです。この二十八年間は長いようで短かく感じました。現在、保護観察の人に早く更正してもらいたいですね」と佐久間さんは話してくれました。

### なんと一・八キロ

#### ジャンボモミタケ

ドライブイン松屋売店の主人松浦博さん（山根）は、十月四日友人と二人でこの採りにいき、傘の直径四十七センチメートル、重さが一・八キロもあるモミタケを取獲しました。

松浦さんは、一昨年にも一キロのモミタケを採りましたが、今回はそれを上まわしたジャンボモミタケ。時価数万円もする代物で、吸物にすれば百人分はとれるということで、さっそく解体し、舌づつみをさうたさうた

す。なお、採った場所は、事公司性质上秘とのこと。



▲松浦さんと1.8キロのジャンボモミタケ

### 文化財ビデオが完成

#### 公民館で試写会

教育委員会では、町内の文化財を広く町民に知ってもらうため、ビデオ化を企画、昨年度国見映画会（新村国夫会長）に依頼、このたび完成し、九月七日午後一時半からその試写会が公民館で行われました。

試写会に先立ち、新村会長から佐藤教育委員長に完成品の引き渡しがされました。次いで教材利用のため各小中学校、公民館に贈られ、佐久間大木戸小学校が代表して委員長から受け

取りました。

この作品は、原始・古代から江戸時代までと民俗行事が収録されており、文化財をとおして国見の歴史がわかる内容のものです。全巻六十分のもの。

試写会に出席した文化財保護審議委員、郷土史研究会員ら百二十人は、映友会のほば一年にわたる、約六十ヶ所の町内外の撮影、深夜に及ぶ編集作業の結果完成した力作に賞賛の声をあげていました。

県内でも数少ないこの試みは、県文化課でも注目、早速作品の寄贈の申し込みを受けました。今後、学校で、公民館で広く

活用され、町民が一人でも多く文化財に関心を持つてもらえるものと期待されます。

### 編集日記

○週末のたびに雨が降り、せっかくの日曜日でもたかなしく実った米も、なかなか稲刈りができず困っている方もおおいので、こころです。



▲新村会長から佐藤教育委員長にテープが手渡される

○十月一日現在で、六十年国勢調査が全国一斉に実施されました。今回の調査の対象は約一億二千万人、約三千八百万世帯に及ぶと見込まれています。約二千九百万世帯になると見込まれます。調査票の記入に際し、みなさんのご協力を感謝いたします。ありがとうございます。

○秋もいよいよ本番を迎え、キノコ狩りのシーズンとなりました。今月号に、一・八キロもあるジャンボモミタケのわだいを掲載しましたが、これほどまでにはいかなくても、近くの山でアマシメジ、マツタケなどがとれます。さわやかな秋空の下、森林浴をかねながら、ぜひこのご狩りに出かけられてはいかがでしょうか。